# 鳥取市まちづくりワークショップ ~移住者にとっても暮らしやすい 「鳥取市の未来」~

次期鳥取市総合計画 まちづくりワークショップ 開催レポート





今後10年間の鳥取市のまちづくりの目標と方向性を示す次期総合計画の策定にあたり、移住者にとって暮らしやすい鳥取市のまちの姿や、必要な取組について、ワールドカフェ形式で意見交換を行いました。

### ■ 開催概要

日 時:2024年9月8日(日)10:00-12:00

会 場:麒麟Square多目的室1

参加者:27人

### ■プログラム

10:00-10:05 オープニング 10:05-11:55 ワークショップ

11:55-12:00 クロージング

主 催:鳥取市 企画推進部 政策企画課 地方創生推進室

# 移住者がもっとイキイキと暮らせる鳥取市について考えよう!

ワークショップは、「鳥取市のいいところ」や「住んでみて感じる課題」について考えるグループワークと、「移住者がもっとイキイキと暮らせる鳥取市とは?」について考えるワールドカフェの2部構成で実施しました。

ワールドカフェとは:カフェのようなリラックスした雰囲気の中で、少人数に分かれたテーブルで自由な対話 を行い、他のテーブルとメンバーをシャッフルして対話を続けることにより、より多く の参加者と意見を共有する手法。

### Q.他の都市・地域と比べて鳥取市のいいところは?

自然が豊か 人と人がつながりやすい 山・海・川・湖 全部にすぐアクセスできる(四季を楽しめる) 食べ物がおいしい 子育てしやすい環境 地元民とのつながりの深さ ほか多数





## Q.鳥取市に住んでみて感じる課題は?

公共交通機関の整備 シャッター街 学校が少ない(高校・大学) 子育てしやすい環境 情報が伝わりづらい お店が少ない 働く場所の選択肢が少ない ほか多数

# Q.移住者がもっとイキイキと暮らせる 鳥取市になるために必要な取組とは?

移住者向け移住後の市内ツアー 在住者と移住者の間を取り持つ人の存在
子育ての無償支援 地元の人と交流・情報共有する機会 使いやすい移住支援
鳥取酒場のチェーン店化、発信の場 多様性を受け入れる環境
レジャー、娯楽施設の整備 昔からいる人たちもイキイキと暮らせる町
市街地の商店街の活性化 車がなくても生活できるしくみ 空き家を借りやすく
気軽に集えるコミュニティ(相談・飲食) 文化に触れるチャンスを増やす
挑戦を応援し合うまち 仕事・住宅の提供 ほか多数

#### ~参加者の声~

- 移住者から見た「鳥取」について知る事ができた。移住の目的はそれぞれだが、多くの人が同じような思いで暮らしていることが分かった。自分はどのような「鳥取」にしたいのか、どのような「鳥取」で暮らしたいのか?と考えるきっかけができた。
- 移住者のみならず、地元の人がイキイキするためにはどうしたら良いか、私たちは何ができるか考える機会になりました。
- 移住者が孤独にならないように、支援をして定住を促進すべきだと思いました。鳥取市が広すぎるので、エリアごとにしっかりと住民と行政が意見交換をして、短期・長期ビジョンやプランをつくり住民を巻き込んだ取組づくりをすべきだと思いました。
- 参加されている皆さんが、それぞれに問題意識をお持ちで、お話をきくのが楽しかった。印象に残っているのは「移住者だけでかたまってはいけない」という発言。
- ワールドカフェで、「ここにいていい」という言葉があり、素敵だと思いました。自発的な人、活発な人、そうでない人も自然体でいられる"場所""つながり"が必要で大切だと思いました。風通しのよいコミュニティが選べる位あるといいのかなと思います。